

重仮設リース3社増益

4-9月、公共投資が堅調

大手4社

重仮設リース大手4社の2023年4-9月期連結業績が出そろった。全4社が増収となった。利益面では営業利益、経常利益が3社増益だった。建設業界は需要面で公共投資が堅調で、設備投資も持ち直しの動きがある一方、資材、物流コストが高止まりし、採算面では依然として厳しい状況が続く。こうした経営環境の中、各社とも価格適正化を最重点課題に掲げ、採算性の向上に取り組む、結果的に売り上げを伸ばした。

2023年4-9月期重仮設大手決算
(単位:100万円、中段は前年同期、下段は通期予想)

	売上高	営業利益	経常利益	純利益
ヒロセHD	61,759	5,234	5,497	3,500
	58,380	5,450	5,989	3,882
	127,000	10,800	11,000	7,200
ジェコス	61,972	2,632	2,845	1,928
	54,575	1,601	1,817	1,188
	130,000	5,300	5,700	3,800
丸藤シート	16,672	510	776	533
	15,623	294	512	330
	36,300	1,360	1,820	1,210
丸紅建材リース	9,742	518	621	442
	8,670	435	570	428
	20,500	1,100	1,500	1,100

ジェコスは主力の重仮設事業の売上高が5億9,720万円(同3.9%増)だった。重仮設事業は物件の着工が順調に進み、販売と工事売り上げが伸びた。建設業界は需要面で公共投資が堅調で、設備投資も持ち直しの動きがある一方、資材、物流コストが高止まりし、採算面では依然として厳しい状況が続く。こうした経営環境の中、各社とも価格適正化を最重点課題に掲げ、採算性の向上に取り組む、結果的に売り上げを伸ばした。

JFE商事がJ1発表大会 最優秀にJ商電磁鋼板

最優秀にJ商電磁鋼板



表彰式での記念撮影

JFE商事は、第11回国内グループ発表大会を開催し、最優秀賞にJ商電磁鋼板を選んだ。発表では、J商電磁鋼板の生産性向上や、顧客への価値提供について、各社が取り組んでいる取り組みや、今後の成長戦略について、発表者から説明があった。

JFE商事は、第11回国内グループ発表大会を開催し、最優秀賞にJ商電磁鋼板を選んだ。発表では、J商電磁鋼板の生産性向上や、顧客への価値提供について、各社が取り組んでいる取り組みや、今後の成長戦略について、発表者から説明があった。

経営戦略を聞く

2023年4-9月中間期を振り返ると、年初から目標となるROEの二桁相場の下落が続くものの、為替対ドル円安に振れたことも販管費削減の需要が伸び、売上を伸ばした要因の一つだった。一方で、販売数量の減少も懸念されている。

森宏明社長

モリ工業

ROE8%以上維持へ

「資本コストや株価値を意図した経営方針を打ち出した。ROE5年平均8%以上の維持を目標とするとともに、配当政策も強化している。国内生産体制の強化を進め、5年かかりの計画で、国内主力拠点の河内長野工場(大阪府河内町)を刷新し、生産性を向上させる。また、海外市場への展開も進めている。」

河内長野工場刷新、納期に磨き

河内長野工場刷新、納期に磨き。刷新後の工場は、生産性を向上させ、納期を短縮する。また、環境対策も進めている。

伊藤忠丸紅鉄鋼 藤紅会開催、取引先180人出席

伊藤忠丸紅鉄鋼、藤紅会を開催し、取引先180人が出席した。伊藤忠丸紅鉄鋼の社長は、取引先への感謝の意を述べ、今後の協力を呼びかけた。

JFEの高圧水素蓄圧器 環境大臣表彰を受賞

JFEの高圧水素蓄圧器が環境大臣表彰を受賞した。高圧水素蓄圧器は、省エネルギー効果が高く、環境に優しい。JFEは、今後も環境に優しい製品の開発に取り組む。

多様性テーマにフォーラム開催 神戸製鋼、500人参加

神戸製鋼は、多様性テーマにフォーラムを開催し、500人が参加した。多様性の重要性を話し合い、今後の取り組みについて話し合った。

再生塗料のカラー鋼板 韓・東国製鋼 産来原料

韓・東国製鋼は、再生塗料のカラー鋼板を開発し、産来原料を使用した。環境に優しい塗料の開発に取り組んでいる。

技能検定講習会 開き61人受講

技能検定講習会が開かれ、61人が受講した。講習会では、技能検定の重要性を話し合い、今後の取り組みについて話し合った。

西蒙鉄鋼石川 基礎的調査へ

西蒙鉄鋼石川は、基礎的調査を開始した。調査の結果、今後の開発に向けた取り組みについて話し合った。

近隣学区清掃活動に参加

近隣学区清掃活動に参加し、地域貢献に取り組んでいる。清掃活動を通じて、地域の美化に貢献した。

見学会付き新人研修講座に41人参加

見学会付き新人研修講座に41人が参加した。研修講座では、新入社員への歓迎の意を述べ、今後の取り組みについて話し合った。

出前講座も開催

出前講座も開催し、従業員のスキルアップに取り組んでいる。講座では、最新の技術や知識を伝えている。

河内長野工場刷新、納期に磨き

河内長野工場刷新、納期に磨き。刷新後の工場は、生産性を向上させ、納期を短縮する。また、環境対策も進めている。

再生塗料のカラー鋼板 韓・東国製鋼 産来原料

韓・東国製鋼は、再生塗料のカラー鋼板を開発し、産来原料を使用した。環境に優しい塗料の開発に取り組んでいる。

技能検定講習会 開き61人受講

技能検定講習会が開かれ、61人が受講した。講習会では、技能検定の重要性を話し合い、今後の取り組みについて話し合った。

西蒙鉄鋼石川 基礎的調査へ

西蒙鉄鋼石川は、基礎的調査を開始した。調査の結果、今後の開発に向けた取り組みについて話し合った。

日刊産業新聞 Instagram・LINE公式アカウントははじめました。

Instagram: 取材先の写真や情報を配信しています。フォローをお願いします。

LINE公式アカウント: ニュース速報を配信しています。友達登録をお願いします。